

テーマ選定理由:ごみの分別が面倒・複雑

現状調査

1人暮らしである 12
 ごみの分別について 24
 普段からごみの 7
 か 分かりにくいと 29
 分別を心掛けて 9
 思ったことはあるか いるか 27

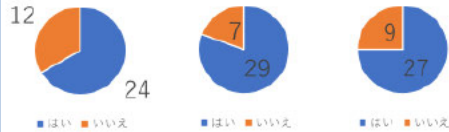


図1 現状調査グラフ



図2 ごみを分別しない理由

ニーズの確認

リサイクル率の推移

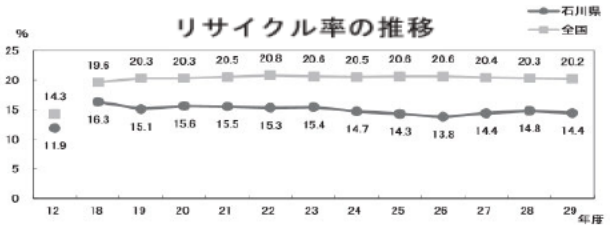


図3 石川県のリサイクル率の推移

2つのアンケートの結果からごみの分別ができていない主な理由の1つに「ゴミの分別が分かりにくい」が挙げられる

・リサイクル率は全国より低い数値
 ・リサイクルできるものを捨てているのではない

前提条件・現状値・目標値

- ・野々市市在住で18歳以上の人
- ・ごみの分別が分かりにくい 現状値75%→3割減少
- ・野々市市のごみの分別率 現状値71%→2割増加

代表的な既存策



既存策
 ごみの分別ゲームアプリ

問題点
 ・アプリの認知度が低い
 ・大学生などには利用してもらえない可能性がある

図4 横浜市のごみ分別アプリ

なぜなぜ分析

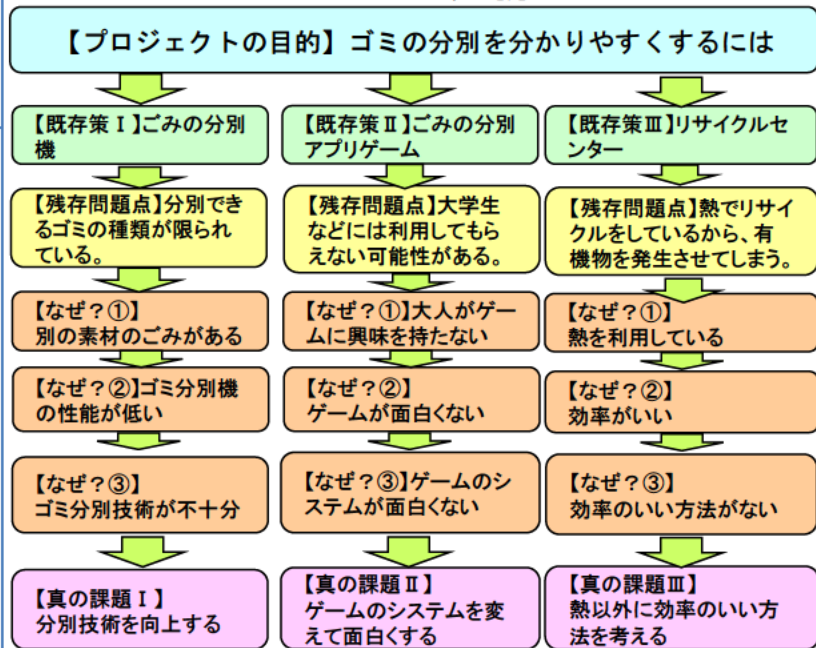


図5 なぜなぜ分析

創出したアイデア



図6 ゲーム画面

- 長所**
- ・ほかのゲームより面白い
 - ・カレンダーやアラーム機能があり、ごみの日が分かる
 - ・ゲームで獲得したポイントでお店のクーポンなどが交換できる
- 短所**
- ・費用(開発費やステージの用意など)がかかる
 - ・地域のお店の協力が必要
 - ・浸透するか不明

ゲーム内容
 制限時間内にリアルな部屋でゴミを分別してごみ箱に入れるゲームである。カレンダー・アラーム設定、ごみ検索、ごみ分別事典を見ることも可能となっている。ゲームステージとなる部屋は、いくつかからランダムで選ばれ、内容は毎週更新される。ステージのなかにごみのオブジェクトが存在し、タップするとごみの内容が見ることが出来る。それを下のごみ箱にスライドして、正しければ、「正解!」と表示され残り個数が減る。間違っていれば、「不正解!」と表示され、解説が表示される。残り個数が0になったら結果が表示される。全問正解するとポイントを獲得でき、それを地域のお店のクーポンなどと交換することが出来る。

活動のまとめ

- ・アプリを通して人々のゴミの分別の意識が向上すると考えられる。
- ・ゴミ分別が現状よりも行われることでリサイクル率が高くなると期待できる。

2020年度 プロジェクトデザインⅡ
 クラス・チーム:EL302-3

メンバー: [Redacted]
 担当教員: 島谷 祐司 先生